

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；

E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； <http://www.rotary-suzuka-west.org/>

例会会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2022 年 3 月 29 日(火)第 1675 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4 階 大ホール

開始： 11: 30 終了： 12: 15

例会進行： 山崎ていじ 副 S A A

点鐘： 会長 田中 通

ソング： 手に手つないで

ソングリーダー： 服部高宣 副 S A A

ゲスト： 米山記念奨学生 ブン ティ フウン 様

会長挨拶

田中 通 会長



みなさん、こんにちは！今日は 3 月最終の例会となります。

Rotary 年度の 7 月とは違いますが、行政年度をはじめ、多くの組織の年度末であります。

みなさん、多忙を極める中、鈴鹿西ロータリークラブの例会にご出席いただきましたことを感謝いたします。

本日のゲストを紹介します。米山奨学生 ブン・ティ・フウンさんです。ようこそいらっしゃいました。

米山奨学生としての訪問は今日が最後となります。フウンさんは先日、鈴鹿大学をご卒業され、

現在、愛知県一宮市にお住まいで、春からのお勤めに備えられています。フウンさん、ご卒業おめでとうございます。

フウンさんを当クラブに受け入れたことは、私どもにとって幸運なことでした。1 年間ありがとうございました。

この出会いが、フウンさんのこれからの人生にとっても役立つことを祈ります。

後ほど、奨学金贈呈の時に、ひとことよろしくお願いします。

3/26 には PETS: 会長エレクト研修セミナーがありました。藤野会長エレクトの PETS 報告が本日のメインプログラムです。藤野会長エレクト、よろしくお願いします。

3/25 には地区職業奉仕委員会があり、有意義な講演があったと聞いております。地区職業奉仕委員 服部会員の報告も楽しみです。

3/2 には山崎ていじ会員が新曲を出されました。例会場外で新曲 CD をご用意していただいております。ていじさん、おめでとうございます。

COVID-19 に関して、私の直接の知り合いでは今のところ亡くなられた方はいないのですが、先月、知人の知人が亡くなり、知り合いの知り合いでは 3 人目となりました。

先週は先々週よりも感染者数も増えており、また、きつい症状の報告も増えてまいりました。

まだまだ油断ならない状況です。鈴鹿市の小学生以下も接種率が11%に達しました。

ロシアのウクライナ侵攻から1ヶ月経過しました。

知り合いの飲食店でも2人ほどウクライナ人の方がいまして、土日は名古屋で反戦デモに出られたそうです。平和を祈ります。

今日も盛りだくさんの内容の例会です。

本日もよろしくお願いします。

幹事報告

沖 俊成 幹事



1.当クラブ例会変更のお知らせ

*4月5日(火) 11:30~12:15 短縮例会
「会員卓話」

*4月12日(火) 11:30~12:15 短縮例会
「次期事業計画について」

*4月19日(火) 11:30~12:15 短縮例会
「地区研修・協議会の報告」

*4月26日(火) 特別休会

※短縮例会時の昼食は、お弁当持ち帰りと致します。

※4月12日、19日の例会については、延長の場合もございます。ご了承ください。

2.鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿シティRC:・4月6日(水) 19:00~19:40 観桜例会中止・会場都

合・新型コロナウイルス感染拡大防止の
為、白子ストーリーホテル

・4月13日(水)・4月20日(水) 19:00~19:40 短縮例会(会場都合・新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

・4月27日(水) 19:00~19:40 短縮例会(新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

※感染拡大防止の為、ビジター訪問及びビジター受付はご遠慮願います。

3.教師部会開催のご案内

日時:2022年5月8日(日) 受付 13:30 協議会 14:00~16:30

場所:ホテルグランヴェール岐山

出席者:各高等学校インターアクト部顧問
教師

提唱ロータリークラブ 次期会長

次期インターアクト委員長

登録料:1,000円/1人

4.第7回 日台ロータリー親善会議 福岡大会(兼 オンライン視聴)のご案内

日時:2022年5月6日(金) 16:00~

会場:ホテルニューオータニ博多4F 鶴の間

※詳細は、事務局でご確認ください。

5.本日、12:45より、第12回理事・役員会を事務局において開催致します。

昼食は、例会終了後、例会場にてお済ませください。

本日の行事

米山奨学金ならびに記念品の贈呈



米山奨学期間終了に伴うご挨拶

米山記念奨学生 ブン ティ フウン様



委員会報告

* 地区職業奉仕 特別講演会の報告

服部高宣 地区職業奉仕委員



出席報告 森 喜代造 出席副委員長



正会員 32 名中 18 名出席。出席率：75.00%

ニコニコボックス報告

伊藤雅文 副 S A A

順不同・敬称略



※多額

※世古口弘子：コロナ大丈夫か。早く収まってほしい
ものです。ていじさん初めての司会よろしく。相撲
もお世話になりました。パン、ていじさんからです。
ヤッター！

※山崎ていじ：C D お買い求め感謝申し上げます。

眞弓純一：早退申し訳ありません。でいじさん新曲
リリースおめでとうございます。

本日のプログラム

クラブ協議会

「2022 年会長エレクト研修セミナーの報告」

藤野恵子 会長エレクト

開催日：2022 年 3 月 26 日(土)

場 所：都ホテル岐阜長良川



P E T S に出席しましたご報告をいたします。

午前 10 時 30 分より午後 5 時 30 分まで 7 時間の長い内容の濃い研修でした。途中休憩はあったものの長時間の着席状態で、足腰にとっても負担の多い勉強会でした。

プログラムに沿って、概略をご紹介したいと思います。

2022-23 年度 R I 会長は、カナダのウインザー・ローズランド R C のジェニファー・ジョーンズ氏です。初めての女性 R I 会長ということです。

2022-23 年度の会長テーマは、「イマジン ロータリー」です。

ロゴのデザインの意味は、まず、紫色はポリオ根絶の色、真ん中の大きな輪は、人々のつながり、その周りの小さい●は人々のつながりの周りにいる人、みどりのバーは奉仕活動に使うプラ棒をイメージしたもの、バックの白は平和の意味ということです。



ジェニファー・ジョーンズ R I 会長エレクトは、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう私たち会員に呼びかけています。

2022-23 年度 R I 会長のテーマ講演の概略をお伝えします。

アメリカで 30 年来のロータリアンであった人が、最近になってやっとロータリーが理解でき

たといったそうです。それは、地元地域で子どもたちにコートをお届けるプロジェクトに参加し、奉仕の力を目の当たりにしたとき、本当の意味で参加するようになったそうです。

実にこの人は、ロータリーを理解するまでに 1500 回以上の例会に出席したのでした。このことから私たちは会員の参加を促さなければならぬということがわかりました。会員の参加を促すための適切なツール(部品)を見つけることを私たちの中心的な役割とすべきだということです。要するに、大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮です。

会員の維持、増強に関しては世界の全地域では、入会者を見つけることは、問題なくできています。苦勞しているのは会員の維持です。世界の全地域で回転ドア式(つまり、入っては出るの繰り返し)になっている。会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

次に 2022-23 年度第 2630 地区高橋伸治ガバナーの地区スローガンについてご報告します。岐阜ロータリークラブ所属の方です。

2022-23 年度のガバナー方針は「ロータリーの心と原点」を大切に、「描こう明るい未来を」(ロータリアンの成長が日本のロータリーの未来を創る)です。

ロータリーのこころとは、「寛容のこころを基盤とした友愛と信頼」、2つのモットーである「超我の奉仕」・「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」であり、原点とは「人づくり・真のロータリアンを育てること」と考えます。

次年度R I 会長のジェニファー・ジョーンズさんのスピーチにも「いつも一緒に笑い、夢を描き・希望を抱き・そして成長しよう」と言っています。それは、ロータリーの成長が「R I の戦略計画の重要な要素」であるからです。国際ロータリーは、ポリオ根絶が今後も国際ロータリーの最優先事項である一方ロータリー内部においては、会員増強が最重要事項であると言っています。まさにこれが今の国際ロータリーが目指している奉仕の実践に重点を置いた考えです。ロータリーにはもう一つの原点である「倫理運動体」として、教育的要素を持った側面があります。つまり「ロータリーは心を育て、人を育てる」という理念としての側面です。日本のロータリーは誕生以来、「ロータリーのこころと原点」を大切にしてきました。今こそ、我々は原点に戻り、理念と実践のバランスを図りながらともに学び、奉仕の実践を通じて日本のロータリー文化を守っていかなければならないと思います。「変えてはいけないもの」「変えなければならないもの」をともに考え、時流に流されず、誇りをもって、心豊かな平和な未来の実現を心に描き、自分たちの信じる道を堂々と歩んでいきたいと思います。これが私たちの「イマジン ロータリー」です。

以上がガバナーエレクトの方針です。さらに地区活動方針として、特に強調事項として

①地区の女性会員比率 8%達成を目指す。

R I の目標 2023 年度 6 月末 女性会員比率 30%

②マイロータリー登録率 50%達成を目指す。
検討事項として

①グループ単位でポリオ根絶の街頭募金活動を検討いただきたい。

②10月24日の世界ポリオデーに向けて、市内循環バスに「ポリオ根絶」のプリントをラッピングして走行させたい。とされました。

以上がR I テーマと第 2630 地区高橋ガバナーエレクトのお話の概略としてお伝えします。

山崎ていじさん、初めての SAA での活躍です。



伊藤君、長い間ご苦労さま。



会報発行担当：岩崎 透